

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 第1回 所沢市環境審議会
開 催 日 時	平成29年5月22日(月) 13:30~15:30
開 催 場 所	市庁舎 高層棟7階 研修室
出 席 者 の 氏 名	田中充、毛利吉成、秋元智子、足立圭子、内田勉、葛西聡、高柳正行 佐々木渉、長谷川陽子、上田マリノ、坂根裕子、藤田由紀枝、栗須菊香
欠 席 者 の 氏 名	天野正博、渋谷正則
説明者の職・氏名	
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 環境審議会委員の委嘱</li> <li>3 市長あいさつ</li> <li>4 環境審議会会長・副会長の選出</li> <li>5 諮問</li> <li>6 各委員の自己紹介</li> <li>7 議事             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市の環境の現況について</li> <li>(2) 第3期所沢市環境基本計画について</li> <li>(3) その他                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のスケジュール</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>8 閉会</li> </ol>
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料1 本市の環境の現況について</li> <li>・ 資料2 第3期所沢市環境基本計画策定にあたって</li> <li>・ 資料3 平成29年度 所沢市環境審議会委員名簿</li> <li>・ 資料4 今後のスケジュール</li> <li>・ 参考資料 環境基本条例</li> <li>・ 参考資料 環境審議会条例</li> <li>・ 参考資料 第2期所沢市環境基本計画改訂版(2015~2018年度)</li> <li>・ 参考資料 第2期所沢市環境基本計画改訂版(2015~2018年度) 【概要版】</li> <li>・ 参考資料 マチごとエコタウン所沢構想</li> <li>・ 参考資料 所沢市の環境(平成28年度版)</li> </ul>

担 当 部 課 名	環境クリーン部	部 長	越阪部 孝夫
		次 長	大澤 稔
	マチごとエコタウン企画担当	参事	小高 大輔
	環境政策課	課 長	大舘 真哉
		主 幹	安藤 善雄
		主 査	増田 弥生
		主 査	三浦 直子
		主 事	溝越 弘倫
	環境対策課	課 長	矢野 正和
		主 任	鈴木 翔
みどり自然課	課 長	奥村 稔	
	主 査	荒井 直樹	
資源循環推進課	主 査	石井 宏和	
環境クリーン部環境政策課 電話 04-2998-9133			

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
安藤主幹	開会・あいさつ
市長	委嘱状の交付
市長	あいさつ
	会長・副会長の選出 会長：田中委員 副会長：毛利委員
市長	諮問
各委員	自己紹介
事務局	<p>出席者が全委員の過半数に達しているため、審議会規定により会議の成立を確認</p> <p>会議の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「会議の公開・非公開」</li> <li>②「会議録の作成方法」</li> <li>③「会議録の確定方法」</li> </ul> <p>以上の3点について事務局より説明。</p> <p>特に意見・質問が無いため、事務局の説明通り会議運営を行う。</p> <p>《決定事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①会議については、規定に則り、「議題」については原則公開で開催することとした。</li> <li>②会議録の作成について、委員の発言、質疑応答は要約筆記とし、発言者については、単に「委員」と記載することとした。</li> <li>③会議録については、各委員が確認の上、会長が承認し確定することとした。</li> </ul>
事務局	傍聴者なし を報告

事務局	議題（１）本市の環境の現況について 資料１に基づき、担当課より説明
会長	全体を通して、どの内容でも結構なので、ご意見やご質問をいただきたい。
委員	温室効果ガスの排出量は、総量で載せているのか。排出係数については固定のものを使用しているのか、変動のものを使用しているのか。
事務局	排出係数は変動で評価している。総量ではなく、変動する廃棄物等の要因を除いたもので事務事業については評価している。係数を固定して計算すれば消費したエネルギー量がどのくらい変動しているかが分かるが、今回の資料には掲載していない。今回の資料で掲載しているのは、区域施策編において掲載している総量である。
会長	P3、スライド番号 12 の市全体の排出量と市の事務事業の排出量の算出の仕方について質問があった。排出係数とは、CO <sub>2</sub> の排出量を算定するときにする数値で、電気を作る際に化石燃料等を多く使っていると排出係数はあがる。排出係数をどのように設定しているかということが質問の趣旨である。
委員	ところバスについて。公共交通の利用促進により、温室効果ガス排出量を減らすのは良いことだが、現状においてところバスの運行本数は少ないように思える。これから多く走らせるという計画はあるか。温室効果ガス排出量削減という趣旨からすると、バスの本数を増やしたほうが良いのではないか。
越阪部部長	分かる範囲でお答えする。運行計画については、4、5年に1回見直しの協議を行っている。基本的には、路線バスが走っていないところを中心に路線を決めている。路線が競合してしまう地域には新たにバスを走らせられないという事情もある。経費がかかることもあり、なかなか難しいところではある。
委員	P22、スライド番号 85 のミヤコタナゴについて、本来所沢の川に住んでいるもので、いつまでも学校の水槽にばかりいて、繁殖している姿を子どもたちが見られないのは環境教育にとっては良くない。ま

	<p>た、P14、スライド番号 54 の「みどりのふれあいの場の創出」に掲載されている写真について、アメリカザリガニが載っている。アメリカザリガニは所沢の生き物ではないので、気を付けて資料作成していただきたい。</p>
委員	<p>公共施設において、太陽光発電によって発電した電気をどのように利用しているのか聞きたい。売電しているのか、自家消費しているのか。</p>
大館課長	<p>ほとんどの施設においては、FIT（固定価格買取制度）を利用しており、作った電力は売電されている。10 施設程度は、余剰電力買取制度で、普段は施設の中で電力を消費して、余剰電力のみ売電している。全売電と余剰電力売電の 2 つを併用している。</p>
委員	<p>売った電力の売電益はどのように使用しているのか。</p>
大館課長	<p>売電益については、マチごとエコタウン推進基金に積み立てている。基金は市民の方々の省エネ、創エネのための補助金の原資等として使われている。また、屋根貸し事業によって発生した賃料は、学校の消耗品等の購入に活用している。</p>
委員	<p>P17、スライド番号 66 の BOD について、2 点質問がある。東川の狭山湖橋では、BOD が高くなっているがどのような要因のためか。また、BOD の 75%値について、中橋についても平成 28 年度の値に上昇が見られるが、特殊な要因があるのか。</p>
事務局	<p>狭山湖橋においては、周辺から生活排水の流入が見られる箇所がある。合併浄化槽ではなく、単独浄化槽を使っている方も数多くいるため、その影響で BOD が高くなっている。また、平成 28 年度に中橋で BOD の 75%値が高くなっているのは、地下河川が影響している可能性があります。</p>
委員	<p>P3、スライド番号 10 に関して、家庭用太陽光発電の設置を補助金等で推進されているようだが、家庭の屋根に設置する太陽光発電の総量はどのような推移になっているのか。また、一般家庭のうち何パーセントくらい設置しているのか。</p>

大館課長	<p>記憶の範囲でお答えする。東京電力より平成 27 年度のデータをいただいているが、市内で 26MW ほどの太陽光がある。ほとんどが屋根にパネルを載せたものである。平成 25 年度においては、10MW ほどだったため、ここ数年で 1.5 倍増えている。契約件数は教えてもらえなかったなので、総量のみのお答えとさせてほしい。</p>
委員	<p>補助金の申請件数と契約件数は同じ程度か。</p>
大館課長	<p>補助金の申請件数のほうが少ない。補助金を貰わないで設備を設置している方もいらっしゃる。</p>
会長	<p>今回は所沢市の環境における現状と対策についての説明があった。次回以降環境基本計画の構成と内容について審議する。</p> <p>マチごとエコタウン所沢構想の推進のため、ビデオを作成したということなので、見ていただきたいということである。</p> <p>(マチごとエコタウン所沢構想についてのビデオ上映)</p>
事務局	<p>議題(2)第3期所沢市環境基本計画について、資料2に基づき事務局より説明。</p>
会長	<p>今後のスケジュールについての説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料4に基づき説明</p>
会長	<p>委員からご意見をいただきたい。環境基本計画の改定を進めるにあたり、社会情勢への対応や、関連諸計画との整合を図る必要がある。加えて、指標の達成状況を見ながら、実際に達成できているところ、達成できていないところを点検する必要がある。皆様より、計画内に盛り込んでほしい、考えてほしいということがあれば自由に意見いただきたい。</p>
委員	<p>第3期の環境基本計画の計画期間は10年間になるのか。また、中間年度の見直しはあるか。</p>
大館課長	<p>現行の環境基本計画は、総合計画と期間を同一にしている。第2期環境基本計画は8年間であった。しかし、総合計画について10年間</p>

	<p>にしたかどうかという議論もあるため、8年間か10年間かどちらかになる。また、施策の達成状況を見ていきたいため、中間年度における見直しを予定している。</p>
委員	<p>環境基本計画の改定にあたり、社会情勢の変化を考慮する必要がある。ひとつは、3.11の東日本大震災により、全国の皆様の価値観が変わったのではないか。マチごとエコタウン所沢構想も、その価値観の変容を踏まえながら構築されたものと思う。第3期所沢市環境基本計画は3.11を忘れないという思いを込めた中で、第2期所沢市環境基本計画の単なる踏襲でなく、新たな視点で構築していただきたい。例えば、近々に東京オリンピックがある。そのような話やエネルギー問題、資源循環等の問題も踏まえる必要も出てくるのではないかと考えている。</p>
会長	<p>参考にさせていただきたい。</p>
委員	<p>太陽光発電に対する学校の屋根貸しは全体の何パーセントを占めているのか。</p>
大館課長	<p>市内に小中学校合わせて47校あるが、そのうち27校で実施している。残りの20校については、屋根の日当たり、防水工事、建築基準法に障るといった問題があったため実施出来なかった。そのような問題が出たところ以外は全て実施した。</p>
委員	<p>学校は避難所になる。エネルギーの自立が出来れば良い。売電も大事だが、防災の観点から考えると、いざというときに自家発電した電気を優先的に避難所に回してもらえるようにするといったことも視点としては必要ではないか。</p>
大館課長	<p>現在においても避難時には優先的に電気を使えるように工夫されており、避難時に集まった方々用に電気を供給する仕組みとなっている。</p>
委員	<p>今後検討するにあたり、可能であれば、個々の施策別の取り組み状況の資料を作成いただきたい。施策の目標について、現在は、目的が取り上げられているものと、手段が取り上げられているものがある。出来るだけ目的に揃えた方が良い。手段が目的化してしまうこともあ</p>

	<p>るため、ご検討いただきたい。</p>
<p>会 長</p>	<p>次回以降の審議会で、施策の進捗状況や点検状況の結果を整理して示すということで良いか。</p>
<p>大館課長</p>	<p>補足すると、お配りした「所沢市の環境」において、平成 27 年度の施策の進捗状況はまとめている。会長のお話の通り、期間中の達成状況については改めて振り返り、第 3 回審議会には概況を整理して説明したい。</p>
<p>会 長</p>	<p>所沢市の地域特性を踏まえると、緑・水の保全や、地球温暖化といった問題に取り組んでいくことが大切である。問題に取り組むにあたり、基礎自治体として、市民と向き合っていく必要がある。温暖化対策は、狭い区域では施策の効果の把握など進行管理が難しく、ある程度の広域性がないと適切な管理ができない。県や国の取り組み状況を踏まえながら、市として独自のことができることについては上乘せでやっていければ良い。市民に近い基礎自治体として、市民に対する普及啓発は力を入れて行っていったほうが良い。県も情報発信を実施しているが、基礎自治体が市民に対して情報発信し、市民の行動意識を変えていくことに注力することは大切である。ぜひ、今回の環境基本計画の改定にあたり、大きな柱にしていきたい。</p>
<p>委 員</p>	<p>様々な計画の策定の際には、アンケートを取られている。今回の環境基本計画の改定にあたって、アンケートを実施する予定はあるか。</p>
<p>大館課長</p>	<p>今回の改定にあたって、アンケートを実施する。配布数としては、1500 名を想定している。アンケート結果のご報告も第 3 回の審議会にはしたいと思っている。</p>
<p>委 員</p>	<p>第 3 期の改定にあたって、全国のモデル事例になるような取り組みを所沢市で 1 つでも作れば良い。所沢には緑があるのは分かっているが、所沢駅から降りた際のまち並みや景観について方向性を作っていただきたい。多くの方にお越しいただくことも大事だが、まち並みの景観について、統一感があるものが出来れば良いと思う。</p>
<p>会 長</p>	<p>都市環境の中でも都市景観の保全は重要である。事務局内で検討していただきたい。</p>



安藤主幹	<p>持ち帰って気づいた点があれば、事務局に連絡してほしい。次回の日程については事務局より連絡が来る。</p> <p>(まとめ)</p> <p>閉会</p>
------	--